



Smart2030 AIクラウドHEMS よくある質問



Q AIクラウドHEMSを利用するためには何が必要ですか？

A 常時接続が可能なインターネット環境が必要です。

Q 既存住宅にも設置可能ですか？

A 基本的に設置可能です。工事不要ですが、接続する機器によっては工事が必要になる場合がございます。

Q 外出先から住宅内の設備を遠隔操作できますか？

A スマートフォンを使用して、AIクラウドHEMSと同一LAN内にあるエアコン、エコキュート、EV用パワーコンディショナ、外付けブラインド、照明スイッチなどの機器を遠隔操作できます。

Q AIクラウドHEMS導入後に、購入した住宅設備を追加して使用することは可能ですか？

A AIクラウドHEMS設置以降に導入する機器がECHONET Lite対応で同一LAN内にあれば、使用可能です。AIクラウドHEMSへの機器登録などの作業は必要ありません。

Q AIクラウドHEMSを利用するのにどのような手続きが必要ですか？

A 省エネの達人サービス利用開始のWEB申込を完了していただければすぐに利用できます。

Q AIクラウドHEMSに対応している機種の型番は何ですか？

A ECHONET Liteに準拠した機器であれば制御可能です。メーカーとの接続検証を取れているものは「ホワイトリスト」に掲載しています。詳しくは、メディアオテックのWEBサイトをご確認ください。

Q AIクラウドHEMSに表示される買電・売電の料金と実際の電力会社から送られる明細の料金が異なるのはなぜですか？

A AIクラウドHEMSは現在の電力使用状況の目安を把握していただくものです。また、表示される月々の電気使用量および太陽光発電システム等で発電した電力売電量の計測期間は、電力会社が検針している期間と異なる場合があるため、表示料金はあくまで目安となっており、実際の請求金額とは異なります。実際の電気料金につきましては、各電力会社から発行される「電気ご使用量のお知らせ」をご覧ください。

住宅のエネルギーは「制御」する時代へ



明日の天気

明日の電気の価格

発電量

制御する設備

各家庭の電気の使い方

蓄電池の残量

生活パターン

EV車の滞在時間



AIが明日の発電量・消費電力を予測し、
使う ためる 自動で制御

Smart2030 AIクラウドHEMS

省エネの達人が 住む家[®]



エスイーエー株式会社

工事不要で
すぐ使える

Smart2030 AIクラウドHEMS「省エネの達人」製品仕様

通信インターフェース	有線LAN	規格	IEEE802.3u (100BASE-TX) / IEEE802.3準拠 (10BASE-T)
	920M特小無線	ポート	1ポート/AUTO-MDI対応
拡張インターフェース	USB	規格	IEEE802.15.4g
		ポート	1ポート/DC5V/500mA供給可能
表示	前面LED	規格	USB2.0
		ポート	1ポート/DC5V/500mA供給可能
動作環境	前面LED	POWER/SERVER/S-METER/EXT.	
		電源	DC5V/2.4A
		動作温度/湿度	0°C~40°C (自然空冷) / 10%~90% (結露なきこと)
		設置場所	屋内
		消費電力	最大10W以下 通常6W以下
外形寸法/重量	前面LED	VCCI	ClassB
			W35×H1120×D35mm / 250g (本体のみ)

ご利用条件

- ・AIクラウドHEMS「省エネの達人」のご利用には事前にブロードバンド回線の契約が必要となります。
- ・利用料金の計算は概算となり、お客様の電気の契約内容によって異なります。
- ・AIクラウドHEMSの制御機能のご利用には月額利用料がかかります (別途ご契約手続きが必要)。

※オンラインアップデートが必要な機能は随時追加されます。



Smart2030 AIクラウドHEMS
省エネの達人が 住む家[®]

お問い合わせ

販売元：エスイーエー株式会社
〒942-0001 新潟県上越市中央5-20-38
TEL03-4405-6611
https://sea-consulting.co.jp

製造元：株式会社メディアオテック
〒160-0022 東京都新宿区新宿1-28-11小杉ビル8階
https://www.mediatec.co.jp

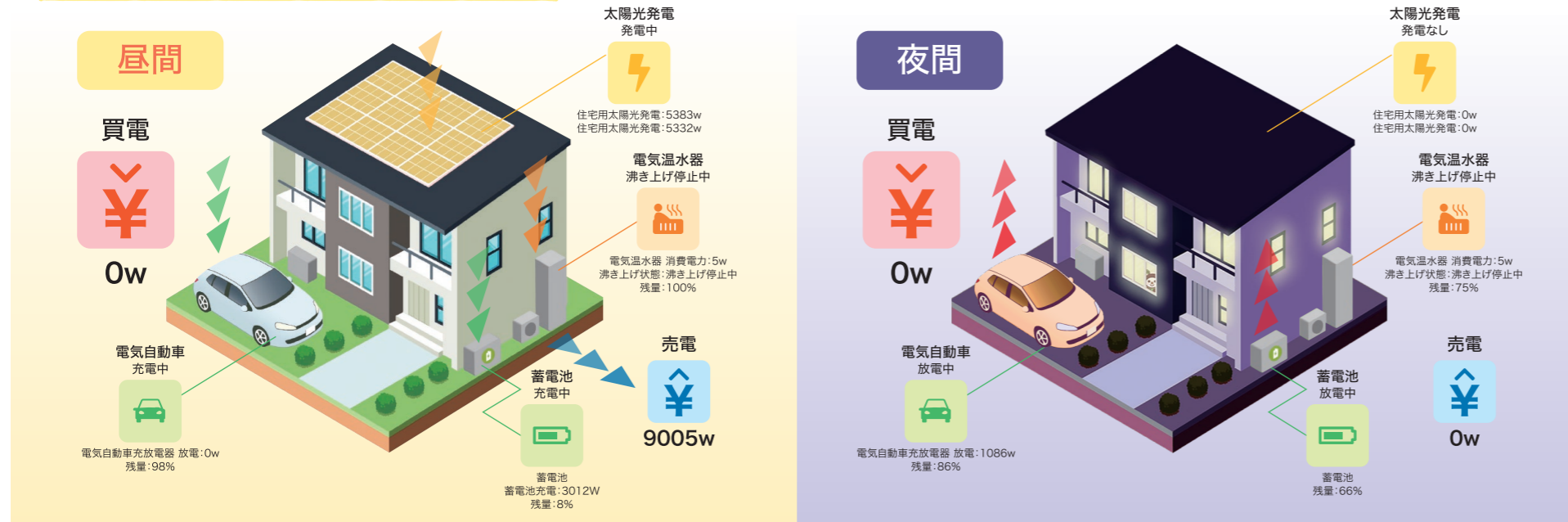
製品のお問い合わせ：省エネの達人サポートセンター
受付営業時間/10:00~18:00 (土・日曜、祝日、年末年始を除く)
問い合わせメールアドレス/info@smart-hems.jp

このカタログの記載内容は2023年7月現在のものです

Smart2030 AIクラウドHEMS 省エネの達人が **住む家** で、賢く電気を使う

家じゅうのコンセントを集中管理するスマート分電盤の消費電力をAIクラウドHEMSが常に見張り、いつ、どのタイミングで、どの家電設備を稼働したり停止したりするのかを制御します。
 天気予報を参考に、太陽光発電で創る電気を日中に蓄え、消費を賄い、いつ売れば余った電気が高く売れるかなど、それぞれの家族の暮らし方を学習し続けます。
 災害が発生した時、悪天候の時などさまざまなシーンで活躍する頼もしい**家族の一員**です。

AIクラウドHEMS電力使用状況

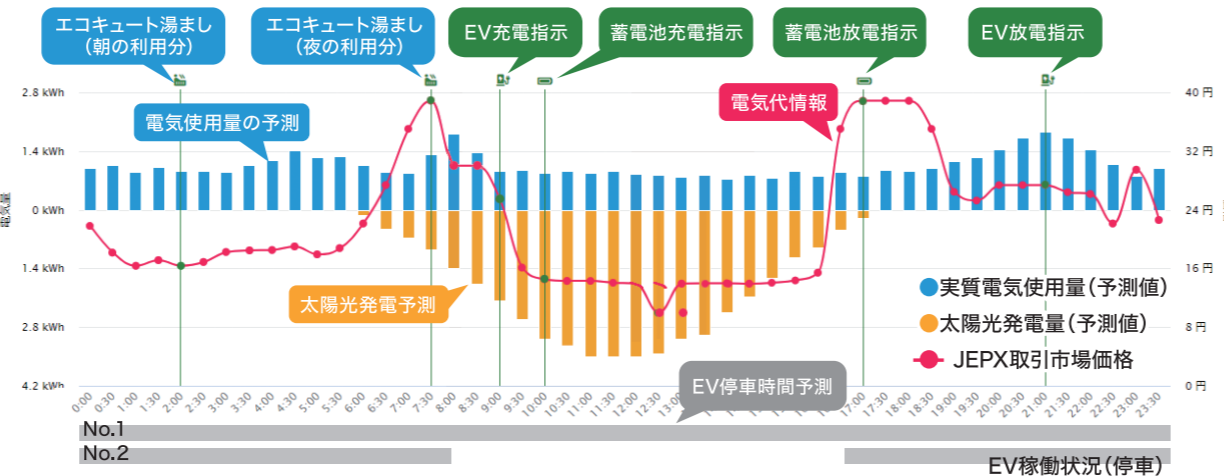


AIクラウドHEMS制御画面

AIクラウドHEMSのWEBサービス「省エネの達人®」では、

- 過去データより太陽光発電予測、その家の電気使用量の予測を出します (AIを使って予測値を算出)。
- EVの停車時間を予測します (予測と違う行動をする場合には停車時間を変更することができます)。
- 電気料金の時間ごとの単価を取得します。これらの情報を取得した上で、AIがどのタイミングで機器を充放電するべきかを判断して実行します。

毎日の暮らしの状況に合わせて、AIクラウドHEMSが電気の充放電を自動で制御することで、電気をなるべく買わない生活ができます。



スマホ1つで全ての住宅設備を制御する

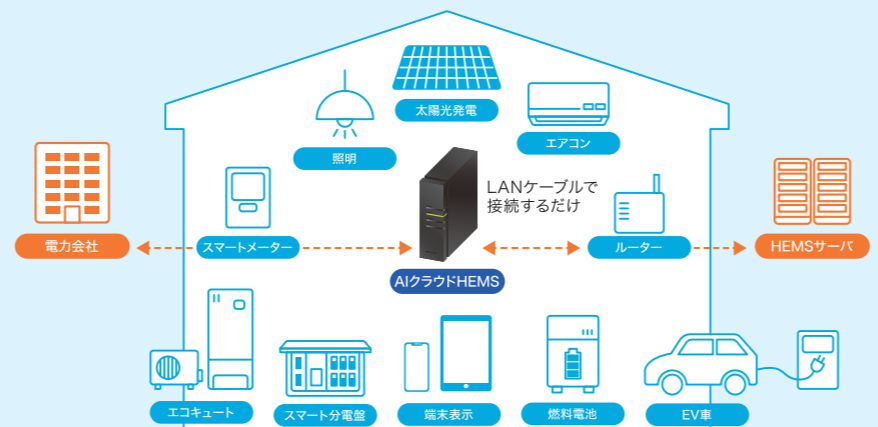
AIクラウドHEMSは、住宅内に設置されているECHONET Lite対応家電を読み取りスマホで電気の使用状況を確認できます。太陽光発電や蓄電池、エアコンなどさまざまな住宅設備がインターネットとつながることで、家庭のエネルギーや家電、住宅設備を最適に制御します。

ECHONET Lite[®]とは?

ECHONET Lite (エコーネットライト) とは、見える化や遠隔制御を行うために様々なメーカーの家電機器を共通の言語で接続するための通信規格です。AIクラウドHEMSでECHONET Liteを実装した製品のコントロールが可能となります。

※ECHONET Liteは、エコーネットコンソーシアムが策定した通信規格です。詳しくはエコーネットコンソーシアムのWEBサイトを参照ください。https://echonet.jp

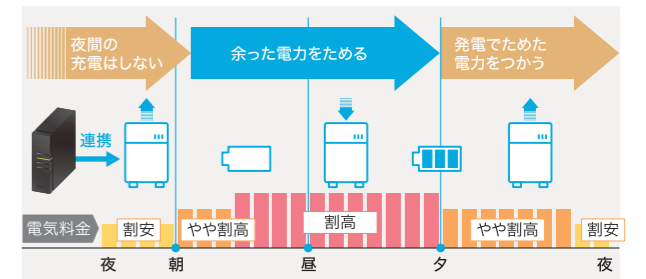
AIクラウドHEMSはご家庭用のインターネット回線と接続することにより、ご利用可能となります。AIクラウドHEMSと接続確認済の機器はメディアオテック社の「ホワイトリスト」をご確認ください。



AIクラウドHEMSなら太陽光でつくった電気を自動でうまく活用

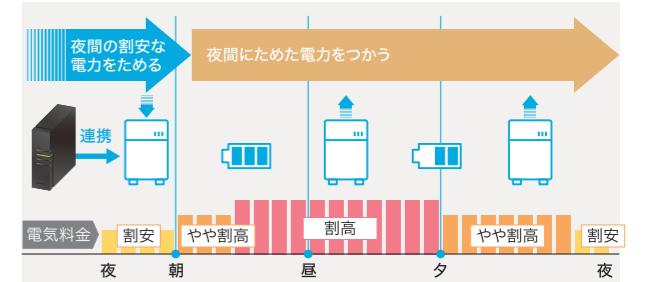
晴れ予報の場合

太陽光で発電した電力を蓄電池やEV車に充電。夜間電力での充電は行わず、夜には昼にためた電気を使います。



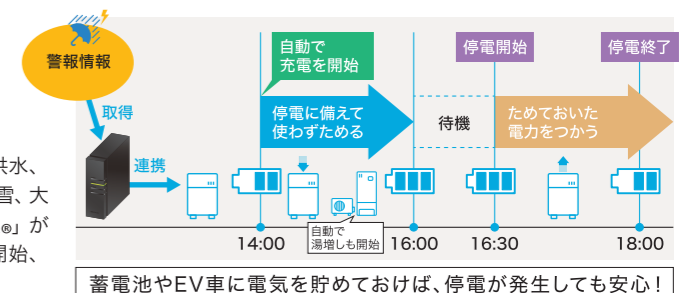
雨予報の場合

夜間に充電した割安な電気を、料金が割高な昼間に放電するように蓄電池を自動制御します。太陽光発電では足りない電気を蓄電池やEV車にためた電気で賢く補えます。



気象警報発令時

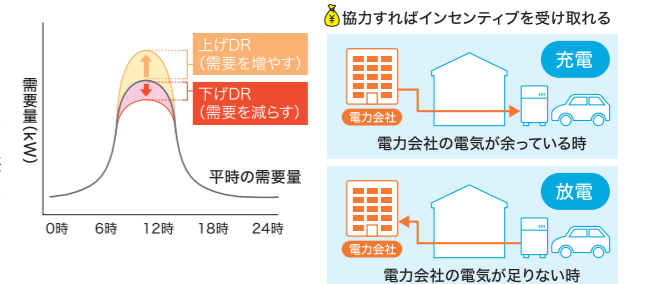
停電の不安がある気象警報、洪水、暴風、高潮、波浪、暴風雪、大雪、大雨の発令を「省エネの達人®」がキャッチし、自動的に充電を開始、停電に備えます。



Smart2030 AIクラウドHEMSは、将来のエネルギーマネジメントにも対応します。

DRにも対応

AIクラウドHEMSは電力会社からの要請に応じて蓄電池やV2Hからの充放電のコントロールに協力することで、地域内の電気需要と供給の制御に貢献し、再生可能エネルギーの有効活用を促します。



VPP社会へ向けて

VPP (Virtual Power Plant=「仮想発電所」) とは、地域内の発電・蓄電・需要をあたかも1つの発電所のようにまとめて、IoT・クラウドを活用し、集中コントロールする仕組みです。AIクラウドHEMSで、「つくる」「ためる」「へらす」エネルギー効率のよい、省エネルギーな地域社会を目指します。

